

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第91号 / 2019年7月19日発行

編集 / 医学研究科長

『私の研究でもっとも重要なこと』

医学部看護学科 教授 犬塚 裕樹

長く勤めてきた教職をまもなく終えようとしている。このニュースレターで大学院生のかたに役立つ記事を書くように、ということであろうが、私にはそのような資格があるとは思えない。一心に、ある1つの専門分野を深く掘りさげて継続して研究し業績をあげてきたとは到底思えないからである。しかし、現在、大学院の講義を担当し、また、私自身、これまでの研究生活をたいして後悔していないので、なにか書く義務があると思うことにした。私の研究生活の中での思い出をまとめた。

科学者、学者に憧れ、私の大学院生としての研究の始まりは、大学院理学研究科の「数理生物学」という講座での研究だった。OBと教員の魅力に強く引かれこの講座を選んだ。数理生物学とは、当時珍しい分野で、生命現象を、実験ではなく理論的数理的に研究する学問である。研究対象として、その講座でなされていた「分子進化機構に関する集団遺伝学的研究」に携わった。生物の形態などの表現型の進化には、ダーウィンが唱えたように自然選択が働いているのは自明と思われるが、タンパク質やDNAなど自然選択力が弱いと考えられる分子レベルでは果たしてどうだろうか、ということである。講座に配属されるときに、指導教授から「ここでは一人前として扱うので」ということで常に名前は「さん」づけでよばれた。

自然選択の様式として「環境揺動淘汰」に注目した。これは、特定の遺伝子タイプが環境に有利、不利という状況が時間的に、ある持続時間をもって確率的に変動する様式である。指導教授の下で、

数理モデルを基に遺伝子頻度データから遺伝的浮動と自然選択の要因を区別できる2つの統計量を見いだした。大型電子計算機による大規模なシミュレーションを繰り返して統計検定の特性を詳細に調べた。さらに、世界中の地域から観測されていた多種の遺伝子頻度データにコンピュータを駆使し統計検定を適用して解析した。

研究が忙しくなってきた、しばらく、日付が変わるぐらいの深夜に帰宅することが続いた。キャンパスから理学部棟を見上げると、理論講座以外のすべての講座の窓の灯りがいつもこうこうと点いていた。別の講座で研究している同期生にたずねると、毎夜、研究室の誰かは実験していたり論文を書いて徹夜しているから、と教えてくれた。研究に没頭し真剣に取り組むことの大きさを痛感し、研究とはこういうものかと身体が震えた。指導教授は京都大学の基礎物理学研究所から赴任しておられたので、サロンでの雑談のときに「湯川先生は、このように言われた」と話され、憧れの湯川秀樹のことを聞くのが楽しみだった。

本学の医学部中央研究施設・電子計算機室に移った。しばらくして、私は医学教育の初代専任教授であった吉田一郎先生に付いて仕事を始めることになった。スコットランドのダンディ大学のHardenにより開発された客観的臨床技能試験OSCEは急速に世界中に普及した。この4、5年間の時期にダンディ大学での研修、ロサンゼルス、シンガポールなど外国での多数のワークショップ、学会への参加などを吉田教授に強く勧めてもらった。毎週、目が回るぐらいの忙しい時期を経

験したが、医学教育の勉強ができ、多くの人々と
出会うことができ、大きな刺激をうけた。

OSCE はまだ新しい試験方法なので、「評価」の
研究課題は数多く残っていた。医学教育に関する
研究には我を忘れた。理論集団遺伝学で慣れた考
え方が医学教育の研究でヒントになるのには驚
いた。まるでこの医学教育の研究のために理論集
団遺伝学の研究をしてきたのかと錯覚するほど

だった。

看護学科に移り、看護学研究に接すると、看護
学でも数学をつかうことで重要な課題を探求で
きるのではという期待をもってきた。

これまで、私が本学での研究を楽しんで少しで
も進めることができたのは、私にはいつも背中を
おして強く励ましていただき、心から尊敬できる
大きな人の存在があるからである。



～NEWS～

◆大学院医学研究科 facebook をご利用下さい



2017年3月に大学院医学研究科の公式 facebook を立ち上げています。大学院生のみならず広く
地域の方へ大学院の活動をお知らせしています。企画として「修了生インタビュー」や「在学生イ
ンタビュー」を実施し、修了生や在学生の生の声をお届けしていきます。院生にとっても、これか
ら大学院を目指そうと考えている方にとっても、大変有意義な内容となっています。医学研究科ホ
ームページやニュースレターでも配信していきますので、是非ご覧ください。今後、院生のみなさ
まにインタビューをご依頼することもございますが、何卒ご協力の程お願いいたします。

FB : <https://www.facebook.com/kurumeugsm/>



HP : <https://www.kurume-u.ac.jp/site/gmed/shosaiart753.html>



◆第5回研究発表会の日程が決定しました

主に博士課程を対象とした研究発表会が今年度も12月9日(月)・10日(火)に開催されます。
エントリー受付期間は7月12日(金)～8月23日(金)です。ご自身の研究の進捗状況を把握
し、客観的なフィードバックを得ることができる好機ととらえ、ふるってご参加ください。詳細が
決まり次第、順次周知してまいりますので乞うご期待ください。

◆データベース講習会開催について

医学図書館では利用者の皆様へ各種 Web 版データベースを提供しております。今回、専門講師を
お招きして実習形式にて開催します。質疑応答もできますので、迅速かつ有効な検索のコツ、疑問
点等を解決できる機会です。多数のご参加をお待ちしております。

○ MEDLINE および EBM Reviews(Ovid) の講習会開催について

日 時 : 令和元年9月20日(金)
【1回目】16:00~17:30 【2回目】19:00~20:30
場 所 : 基礎3号館1階 コンピュータ実習室 A教室
講 師 : Borys Diakonow (日本語による説明)
申込締切日 : 9月6日(金)

○ Scopus および Mendeley の講習会開催について

日 時 : 令和元年10月25日(金)
【1回目】16:00~17:30 【2回目】18:30~20:00
場 所 : 基礎3号館1階 コンピュータ実習室 A教室
講 師 : 瀧本真由美氏
申込締切日 : 10月4日(金)

*注意:講習会までにご自分のアカウントを必ず作成ください。

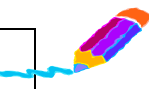
○ Journal Citation Reports および Essential Science Indicators の講習会開催について

日 時 : 令和元年11月27日(水)
【1回目】16:00~17:00 【2回目】18:30~19:30
場 所 : 基礎3号館1階 コンピュータ実習室 A教室
講 師 : 石堂きよみ氏
申込締切日 : 11月6日(水)

<問合せ先> 医学図書館 デイリン:31-7529、内線:3086



事務通信



◆健康診断未受診者の方へ

医学部B棟1階保健管理センターにて4月及び6月(本学職員)に実施しておりました健康診断はお済みでしょうか?やむを得ない理由で受診できなかった場合は、これに代わる証明書をかならず保健管理センターへ提出してください。

特に、社会人学生の方で、職場で健康診断を受診される方は、受診後速やかに健康診断の写しを保健管理センターへご提出ください。



◆現住所が変更になったら・・・

現住所が変更になりましたら、必ず「学生現住所変更届」の提出が必要です。

なお、メールアドレスや電話番号が変更になった場合も、教務課までご連絡ください。重要な書類がお手元に届かない場合がありますので、ご協力よろしくお願い致します。

(※「学生現住所変更届」は大学院HPよりダウンロード可)。

◆2019（令和元）年度 大学院セミナーシリーズ（特別講義） カリキュラムのお知らせ



担当講座	講義日時	会場	講演者	講義テーマ
感染医学講座（真核微生物学部門）	9月19日（木） 18:00～19:30	基礎3号館1階 セミナー室	山田 幸司 先生 （北海道大学大学院地球環境 科学研究院 物質機能科学部 門 生体物質科学分野・准教 授）	生体機能解明のための機能 性蛍光プローブの開発と最 新の動向
神経精神医学講座	9月27日（金） 17:00～18:30	臨床研究棟2階 共同カンファレ ンスルーム	中村 純 先生 （北九州古賀病院・院長）	精神科で経験した医療事 故・訴訟について
病理学講座	10月4日（金） 17:30～19:00	基礎3号館1階 セミナー室	味岡 洋一 先生 （新潟大学医学部 臨床病理学 分野・教授）	小腸癌の臨床および分子病 理学的特徴
看護学	10月10日（木） 18:00～20:00	基礎3号館1階 セミナー室	笹原 信一郎 先生 （筑波大学医学医療系 産業精 神医学 宇宙医学グループ 准 教授／附属病院メンタルヘル ス科 病院教授兼任）	健康生成論とレジリエンス ～ストレス対処力を理解す る～
バイオ統計センター	10月17日（木） 18:00～19:30	基礎3号館1階 セミナー室	三嶋 秀行 先生 （愛知医科大学 臨床腫瘍セン ター／臨床研究支援センタ ー・教授）	多施設臨床研究における PI(Principal Investigator) の胸の内（仮）
内科学講座（呼吸器・ 神経・膠原病内科部 門）	10月31日（木） 16:00～17:30	臨床研究棟2階 共同カンファレ ンスルーム	審良 静男 先生 （大阪大学 免疫学フロンティア 研究センター拠点長・特任教 授／大阪大学名誉教授）	自然免疫と炎症
内科学講座（消化器内 科部門）	12月5日（木） 18:00～19:30	基礎3号館1階 セミナー室	佐藤 俊朗 先生 （慶應義塾大学医学部・教授）	未定（オルガノイド研究に関 するご演題の予定）
医化学講座	未定	基礎3号館1階 セミナー室 （予定）	河野 隆志 先生 （国立がん研究センター・先端 医療開発センターゲノムトラ ンスレーションリサーチ分 野・分野長及びがんゲノム情報 管理センター情報活用戦略 室長）	保険診療での遺伝子パネル 検査とがん研究
解剖学講座（顕微解 剖・生体形成部門）	未定	基礎3号館1階 セミナー室 （予定）	大野 伸彦 先生 （自治医科大学 解剖学組織学 部門・教授）	未定

※今後の予定を掲載しています。

開講日時・講義会場等の変更がある場合には変更後の情報、ならびに未定の日程については決定後、大学院医学研究科ホームページで情報提供いたします。

また、当該科目履修者は5回以上のセミナー出席およびレポートの提出をお願いいたします。
レポートについては、各セミナー終了後1週間以内に、医学部事務部教務課までご提出ください。
履修者以外の方も自由聴講が可能ですので、是非ご参加ください。

編集後記

早いもので新年度が始まり3ヶ月たちました。学生生活はいかがお過ごしでしょうか。本年度の大学院医学研究科には新入生修士課程29名、博士課程24名が入学され、新たな一步を踏み出されました。大学院事務担当も教務課：鬼塚・林田、庶務課学位申請担当：米村・飯田でみなさまのサポートに努めさせていただきます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。（林）

